

2009年4月1日～2019年3月31日の間に
当科において治療を受けられた方へ

—「非定型精神病患者における抗 NMDAR 抗体の陽性率の検討」へご協力をお願い—

研究機関名	岡山大学病院		
研究機関長	金澤 右		
研究責任者	岡山大学病院 精神科神経科	講師	高木 学
研究分担者	岡山大学病院 精神科神経科	助教	岡久 祐子
研究分担者	岡山大学 精神神経病態学教室	大学院生	樋之津 健二
共同研究機関			
	岡山県精神科医療センター	医師	児玉匡史
	秋田大学精神科	医師	筒井幸

1. 研究の概要

1) 研究の背景

非定型精神病は、2週間以内に、気分の浮き沈み、興奮、昏迷（ぼんやりする）、緊張病（固まったようになり無言、無動になる）、幻覚（幻の感覚）、妄想（あり得ないことを考える）などの多彩な精神症状を生じます。3か月ぐらいで症状は元通りによくなりますが再発も多いです。女性に多い、月経や妊娠が誘因となるなどの特徴があります。

一方、抗 NMDA 受容体抗体脳炎は、自分の NMDA 受容体に対する抗体（抗 NMDA 受容体抗体）が作られ、脳の正常機能を障害し、2～3週間程度で精神症状やけいれん、呼吸抑制などの神経症状を起こす病気です。抗体を減らす（免疫療法といいます）ことにより症状は改善し、予後は概ね良い病気です。女性に多い、妊娠、感染症が誘因となるなどの特徴があります。

非定型精神病と抗 NMDAR 抗体脳炎は、類似点が多く、臨床症状から、統合失調症、気分障害（うつ病や躁病）、てんかんなどと診断を受けておられる場合が多いです。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

当科では、患者さんの髄液、血清を用いて、抗 NMDAR 抗体検査を行っています。（岡山大学倫理委員会にて承認済）。髄液検査のために必要な腰椎穿刺（背骨の間に針を刺します）は、痛みが強い検査で、簡単にできる検査とはいえません。非定型精神病という診断基準をみることが、抗 NMDAR 抗体の陽性を高い確率で示唆することが証明されれば、現在、他の精神疾患と診断されている患者さんに、非定型精神病の特徴を認める場合は腰椎穿刺を積極的に施行し、抗 NMDAR 抗体脳炎患者を診断することで、今までの精神科のお薬ではなく、免疫療法を行い、良い予後に繋げることを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2009年4月1日～2019年3月31日で、岡山大学病院と共同研究施設を受診した、統合失調症、双極性障害、てんかんと診断されている患者さん約 10000 名のうち診療内容と予後の情報が診療録から取得できる患者さんが対象になります。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2022年3月31日

3) 研究方法

研究者が診療情報をもとに、性別、発症年齢、家族歴、就労、就学を含めた社会参加、入院歴、お薬の使用歴、副作用、効果、抗NMDA受容体抗体検査の結果について調査、分析します。

4) 使用する試料

この研究では試料を用いません。

5) 使用する情報

研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 年齢、性別、生活歴、現病歴、内服歴
- 診察所見、治療内容、血液検査、髄液検査

6) 試料・情報の保存、二次利用

本研究に使用した情報は、研究終了後5年間保存させていただきます。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、精神科神経科のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報とわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2021年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 精神科神経科

氏名：高木 学

電話：086-235-7242（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-235-7246